SHALOM-NETWORK

発行：NPO 法人シャローム事務局

〒960-1241 福島県福島市松川町字東原 17-3
TEL／FAX　024-567-5322
Web　http://www.nposhalom.net
Email　info@nposhalom.net
発行責任者：大竹静子

ひまわり感謝祭2021 開催のお知らせ

十二月十八日(土)開催予定 感謝祭&コンサート

今年も全国から種が届きひまわりプロジェクトは最終段階を向かえています。第一回目の唐箕掛けが終わり、搾油所に油絞りをお願いしています。感謝祭では今年の一番搾りが出てくる予定です。大変楽しみです。

今年の「ひまわり感謝祭」もコロナ禍の影響で、感染対策、入場制限等を行いながらの開催となります。一堂に会する交流イベントができないため、栽培現場からの報告やメッセージをもとにした動画「ひまわりの架け橋 Part2」を制作したいと考えています。

感謝祭は「第十一回ひまわり感謝祭」と「第二十五回共に生きる仲間たちのコンサート」の複合イベントとして開催されます。毎年の活動を反映し、継続しているシャロームの一年間を総括するイベントとなります。

今年の感謝祭の内容について、開催要項に基づき下記に紹介いたします。

第二十五回「共に生きる仲間たちのコンサート」のゲスト・時田直也さんは、神戸生まれ、全盲のバリトン歌手として全国で活躍されています。神戸の震災も経験し、東日本大震災以降は福島のために毎年チャリティーコンサートを開催し、集めた募金を福島に届けてくださっています。コンサートの様子は、後日動画に編集しユーチューブで配信する予定ですので楽しみにしていてください。（T・O）

2021 ひまわり感謝祭＆共に生きる仲間たちのコンサート
ー分かち合い、命かがやいてー

日時：令和 3 年 12 月 18 日（土）　午前 10 時～午後 3 時
会場：A.O.Z（アオウゼ）　ダイユーエイト MAX ふくしま 4F
主催：特定非営利活動法人　シャローム
共催：一般社団法人シャローム福祉会
内容：① **第 25 回 共に生きる仲間たちのコンサート**
▶ **時田直也トーク＆コンサート**
「震災の記憶・福島への思い」
全盲のバリトン歌手・時田直也さんによるピアノ弾き語り
▶ **障がいを持つ仲間たちの新作「詩」朗読**
② **第 11 回 ひまわり感謝祭**
▶ **動画「ひまわりの架け橋 PartⅡ」上映試写会**
福島での栽培、全国各地での栽培の様子を動画にまとめ上映いたします。
③ **シャロームの活動報告**
▶「ひまわりプロジェクト」
ひまわり栽培協力者様の活動紹介

〈動画制作ご協力のお願い〉
動画の制作には多くの皆さんに参加していただきたいと思っています。つきましては、栽培現場での様子等を映した写真や動画をお送りください。写真や動画の説明とメッセージもお寄せください。（事務局まで事前申込をお願いいたします。データでの送付は十一月中旬まで。）ブログ等へ投稿いただいているものについては、事務局の判断で使用させていただくこともありますのでご了承ください。

愛のメモ帳

秋の日は、つるべおとし。暑かった夏も終わり、一日一日朝の日の出が遅くなる。大木となった我が家のけやきも葉を落とし始めている。秋の実りの中で田んぼも稲株を残し消えていく。寒さを増しながら冬への歩みを進めている。

コロナ禍での秋が再び巡ってきた。三密（密閉・密集・密接）を避けなさいという天の声に日常生活がならされて、イベントは世の中の悪のようになってきた。秋のお祭りもなく、集まる場合には、距離を開けて席に着く。近況などのひそひそ話はできない。人に会うのも話をするのも億劫となる。慣らされていくとそれが日常となってしまうから恐ろしい。

秋は、食欲の秋、読書の秋、芸術の秋…、夜が長くなり、暑さも収まり、じっくりと自分の興味に向き合い打ち込むことのできる季節。慌ただしさを忘れ自分を取り戻す時でもある。鈴虫の声が響く。（T・O）

▶最初に訪問した高嶋さんの畑ではご夫妻に作文を聞いて頂きました

▶ワーカーズコープ　えこふりーさんで交流発表

▶当別高校で校長先生に面会。作文を聞いて頂きました

▶大澤さん経営の風街カフェではひまわりオイルパスタをご馳走になりました！

▶自然農法の草分けである佐藤農場さんで

▶社会福祉法人南幌苑の花壇前で栗林理事長さんたちと

▶ベーシック憩でのトウミ掛けの様子

ひまわり通信 2021

北海道訪問ツアーご報告 協力者様のお手紙等紹介

◆北海道の協力者様をご訪問

新型コロナがなかなか収まらない中、栽培協力者様との交流について悩ましい時間が過ぎて行きます。しかし「ひまわり大使」もどんどん成長し、忙しくなる一方。そこで、ごく小規模の交流とし、感染予防に努めることを前提に、北海道のご協力者様を訪問することとしました。

大都市札幌市内を迂回し、今回の交流先は当別町と南幌町です。以前、来福ツアーに来てくださった皆さんを訪問し、ひまわり栽培のご様子を拝見しました。ご苦労をお聞きし、実際に協力者様にお会いできる嬉しさは格別です。個人の方、農家さん、美容院さん、高校、社会福祉法人と多様な方々に栽培を呼び掛け、間を取り持って下さる大澤さん、大西さん、渋谷さんが全行程に付き添って下さいました。心より感謝いたします。

宿舎は大澤さんが企画・経営するエコアパートの一室。ご自身の山から切り出した素材を使い、環境に配慮された素晴らしい場所でした。しかも家庭菜園付き。自然派の住民には札幌まで通う若い世代も多いとのことで、その存在の稀有さに大使も感動していました。

小規模での交流にするということは、その分、回数を多くするということ。結果的に、各地域をお訪ねすることが出来ました。高嶋さんの畑、札幌の野球場での栽培にも関わって下さっている「珈琲淹リファインド」のオーナーさん、ワーカーズコープ「えこふりー」さん、演劇の地元拠点である「どむ」さんを訪問。当別高校では宮本校長先生や担当の東穂先生、来福ツアー参加者の樋口さんにもお会いすることができました。当別ひまわり大使の赤石さん、大澤さん経営の風街カフェでのひろこバンドコンサート付き交流会では地域のお子さんたちにもお会いしました。南幌町では案内して下さった志賀浦さんや熊木さん、古道さんの花壇を拝見し、佐藤農場さんへ。懐かしい佐藤正一さんに再会出来、嬉しかったです。そして最後の交流会は社会福祉法人南幌苑さん。大規模で綺麗な施設では障がいのある方々が落ち着いて作業されている様子が印象的でした。そして画期的な「ドッグランとワンちゃんカフェ」が併設されており、感動しました。北海道新聞さんの取材もあり、大使たちはこのツアー七回目の発表も堂々と、素晴らしい仕事をしてくれました。

このツアーでは、南相馬市から札幌市に避難された佐藤さんも同行下さり、ご自身の強制避難の経験もお聞かせくださりました。県内でもなかなかお聞きすることが出来ない貴重なお話を共有頂くことが出来、また学芸員さんならではの歴史案内もあり、有難い体験でした。

やはり、実際に協力者様にお会いし、大使の作文を聞いて頂けることは貴重だと再認識しました。お忙しい中、また、コロナ対策も十分にお考え頂きながら行程を組んで下さった大澤さんや大西さん、渋谷さんには殊更の感謝をお伝えしたいと思います。大変ありがとうございました。

（ひまわり PJ・吉野）

▶社会福祉法人南幌苑の花壇前で栗林理事長さんたちと

▶自然農法の草分けである佐藤農場さんで

◆種のトウミ掛けをしました

日頃より「ひまわりプロジェクト」へのご協力、ありがとうございます。今年も種をお送り頂くシーズンとなり、毎日のように届いています！ベーシック憩の利用者さんが事務所二階に運び上げ、計量。お名前やご住所を確認し、お手紙類をスキャンして保存。お礼のお電話を差し上げ、情報をファイルに記録します。有難さがこみ上げる瞬間です！現在までに百十七件 753・3kg の種が集まっています！

ある程度の種が集まった時点で「トウミ掛け」を行い、細かなごみと種とに分類。改めて米袋に詰めます。この「トウミ掛け」を行った種を浅川町の協同製油さんまで運び、抽出して頂きます。

薬品を加えず、昔ながらの圧搾絞り機と和紙で濾された油は瓶詰めされ、再びベーシック憩に戻ります。利用者さん手書きのメッセージを添えられ、きれいに梱包されて、全国の皆さまの元へと巣立っていきます。

ひまわりオイル「みんなの手」は、抗酸化作用が期待されるオレイン酸がたっぷりの健康オイルです。全国の皆さまの手を通じて育まれた温かな味わいも加わり、障がいを持つ方の自立支援や福島の子どもたちのための活動に活かされています。沢山の皆さまのご理解とご協力に心より感謝いたします。

◆協力者様からのお手紙紹介

今回の「ひまわり通信」では、お送りいただきました種に同封下さったお手紙類を速報版でご紹介します！皆さまにお送り頂きましたお手紙類・資料類は次の「通信」でもご紹介いたします！

▶トウミ掛けした種は協同製油さんに送られ、昔ながらの方法で搾られひまわり油になります。

●千葉県立館山総合高校

今年度ご参加の館山総合高校の家政科の皆さん。ご連絡を頂戴し、Zoom でベーシック憩の利用者さん・職員とのリモート交流を企画して下さいました。これにより、障がい者福祉施設の内容やひまわりプロジェクトの活動について興味関心を深めてくださいました。

種に同封頂きましたお手紙には「初めて育ててみて分からない事や上手くいかない事も多く、取れた種は惜しくも 1kg に届かず 9169g でした。来年には後輩に引き継いでもらい、アドバイスをしてより沢山の種が取れたら良いなと思います」と嬉しい内容が！文化祭ではひまわりオイルやおせんべいの販売まで考えて下さり、今後益々の交流が期待されます！ご協力、ありがとうございます！

▶千葉県立館山総合高等学校家政科さん

●たかせ★キッズクラブ

今年度、栽培にご協力下さいました「たかせ☆キッズクラブ」さんから種をお送り頂きました！『syou tam の畑』『たかせ☆キッズクラブ』『介護施設やお家の庭』の三パターンで栽培くださったとのことで、「色んな場所と人達が繋がり、楽しい時間を過ごすことができました」とのお手紙も頂戴しております。

▶たかせ★キッズクラブさんから写真付きメッセージをいただきました

シャロームさんのひまわりの種。ステキな花が咲きました。ありがとうございました。

その後のお電話でのやり取りではお子さんたちに「障がい」や「福祉」についての関心が生まれているとのこと。ひまわり栽培を通じ、楽しみながら理解の裾野を広げて頂けましたら嬉しい限りです！

●埼玉県勤労者生活協同組合

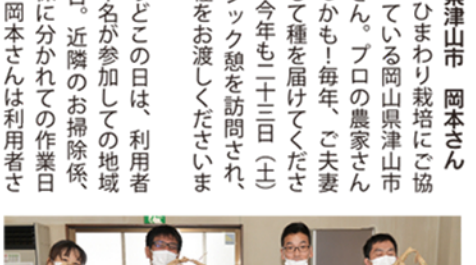
ひまわり大使たちもお世話になった「埼玉県勤労者生活協同組合」さんは、毎年、県内の組合員さんに呼び掛けて下さり、各地でひまわりの花を咲かせてくださっています。種の配布～栽培状況～種の回収まで、きめ細やかに『会報』に掲載頂くことで、福島～埼玉を結ぶ懸け橋の役割を担って下さっています！

▶埼玉県勤労者生協さんの会報『生協と福祉』二〇二一年秋号

●岡山県津山市　岡本さん

毎年、ひまわり栽培にご協力下さっている岡山県津山市の岡本さん。プロの農家さんです。しかも！毎年、ご夫妻で自走して種を届けてくださいます！今年も二十三日（土）にベーシック憩を訪問され、沢山の種をお渡しくださいました。

ちょうどこの日は、利用者さん二十名が参加しての地域活動の日。近隣のお掃除係、焼き芋係に分かれての作業日でした。岡本さんは利用者さんにお会い頂けるタイミングで来福下さり、無事に交流ができました！百 kg 近くもの種をありがとうございました！



▶百キロもの種を岡山から届けに来てくださった岡本さん。帰りには「福島のリンゴや洋ナシを沢山買って積んだ」とのことです！

活動のご報告

2021 年 8 月 21 日～10 月 20 日

8 月 21 日　事務局　スペース・ラブリ棚卸し

8 月 31 日　地域福祉「共生社会ふくしま実現協議会」設立総会参加

9 月 6～7 日　地域福祉　いちい常設販売全店で模様替え

8 月 31 日　夢工房〈出店〉「シネマの夕べ」

9 月 21 日　事務局　スペース・ラブリ棚卸し

9 月 29 日　地域福祉　ワーキンググループ（高齢福祉）

10 月 2 日　夢工房〈出店〉「シネマの夕べ」

10 月 7 日　憩　ひまわり種 唐箕掛け

10 月 9 日　夢工房〈出店〉「シネマの夕べ」

10 月 11～22 日　夢工房〈実習受入〉福島市立養護学校さん

10 月 16～17 日　楽膳〈出店〉「PARK LIFE」（あづま運動公園）

活動予定

2021 年 10 月 21 日～11 月 20 日

10 月 21 日　ひまわり　土船でのひまわり栽培報告会（青葉学園）
事務局　スペース・ラブリ棚卸し

10 月 22～23 日　地域福祉　移動支援 運転者講習会開催

10 月 23 日　第 210 回　地元学講座
「くつろぎ納屋　森のキッチン」
講師　森口秀貴さん

10 月 23 日　ひまわり〈交流〉岡山県津山市ひまわりプロジェクト様来訪

10 月 25 日～11 月 5 日　憩〈実習受入〉大笹生養護学校さん

10 月 31 日　憩〈出店〉「いきいき！ふくし秋祭り」

11 月 3 日　〈イベント〉「ふくしま市民活動フェスティバル」参加（AOZ／オンライン）

11 月 5 日　ひまわり〈交流〉生活クラブ生協神奈川様福島視察ツアー

11 月 8 日　地域福祉　ワーキンググループ（児童福祉）

11 月 19 日　憩〈出店〉「絆 day」（市役所）

11 月 20 日　第 211 回　地元学講座
「UFO と日本人」
三神たけるさん

教養講座 地元学を考える 第二百十一回 予告

「UFO と日本人」

〈講師〉三神　たけるさん（謎学研究家）
〈日時〉2021 年 11 月 20 日（土）　13:30～15:00
〈場所〉まちなか夢工房 2 階
〈参加費〉500 円
＊20 名限定

＜講演内容＞
2020 年、アメリカ国防総省がＵＦＯ(未確認飛行物体) の存在を認めたことが契機となり、日本でも防衛大臣の会見が放映された。その後未確認飛行物体に遭遇した時の対応策を・・・との会見からの動きはあまり知られていない。ネットニュースでは日本各地で未確認物体遭遇のニュースは多い。国際未確認飛行物体（UFO）研究所　所長でもある講師が当日皆さまに語ります。当日をお楽しみに。

＜プロフィール＞
1968 年、青森県生まれ。筑波大学自然学類卒業。学習研究社（学研）入社。俗にムー的なことと呼ばれる分野全般を自ら「謎学」と呼び“既存の常識にとらわれず、素朴な疑問から大胆な仮説へ”をモットーに、その研究にいそしみ、作品を「ムー」誌上で発表する。趣味は山登り。一年のほとんどを日本全国のミステリースポットや遺跡の探訪に費やしている。近年はテレビでも・・ユーチューブでもおなじみの顔に。

＊11 月 17 日までにお申込みください。新型コロナ感染拡大防止のため、参加人数を制限させていただきます。終了後、シャロームホームページよりユーチューブ配信いたします。

のし対応　納期 10 日　全国配送
お歳暮にいかがですか！

ひまわりプロジェクト みんなのギフトセット
ご注文承ります
栽培協力者の皆さまの温かなお気持ちがこもったひまわりの種で、オイルとおせんべいのギフトセットを作りました。

編集後記

私が担当する楽膳事業は今年の 10 月で 15 周年を迎えることができました。これまでの感謝を込めて、オンラインショップでは感謝企画を実施中です。割引クーポンや限定商品をご用意しています。（A・O）